

- 対象分野が異なれば、異なるクラウドシステムが必要
- 優先順位をつけて順に開発日程を組む必要あり（下記 2 つが優先か？）

MCC向け開発

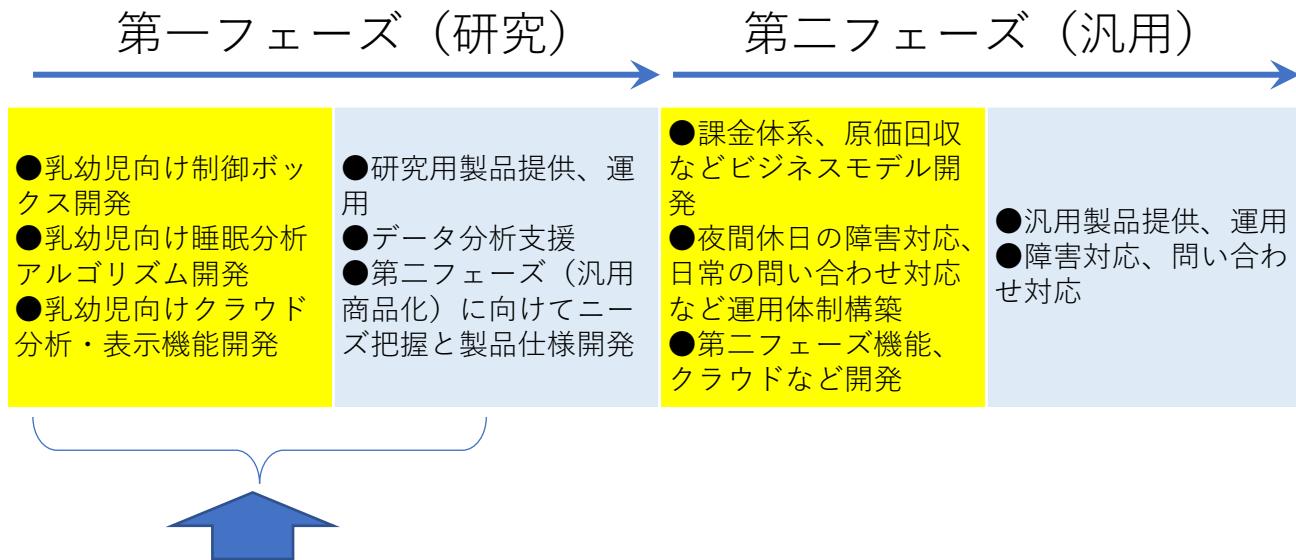
名古屋市立大向け開発

	対象分野	主な用途	特に重要な機能開発	監視方法
1	介護施設	<ul style="list-style-type: none"> ・健康監視（心拍数、呼吸数） ・睡眠レベル監視 ・離床監視 ・1人に対して年レベルの長期使用 	<ul style="list-style-type: none"> ・睡眠レベル判定機能 ・離床判定機能 (精度向上検討中) 	介護センタ 1カ所から多数を監視
2	病院 (成人)	<ul style="list-style-type: none"> ・病状監視（心拍数、呼吸数） ・一晩に何度起床したかなど、睡眠レベル監視 ・1人に対して長くても 3カ月程度使用 	<ul style="list-style-type: none"> ・急性異常検出機能 ・ナース向けに状況まとめ日報出力機能 	ナースセンタ 1カ所から多数を監視
3	病院 (乳幼児)	・新生児、乳幼児の健康状態モニタ	<ul style="list-style-type: none"> ・バイタル計算の乳幼児サポート ・乳幼児用睡眠レベル判定機能 ・乳幼児向け監視項目の検討 	ナースセンタ 1カ所から多数を監視
4	ホテルなど	<ul style="list-style-type: none"> ・宿泊者への睡眠レベル判定サービス ・1人に対しては数日以内の使用 	<ul style="list-style-type: none"> ・睡眠レベル判定機能 ・分かりやすい解説機能 	フロント or 宿泊者本人
5	個人 (慢性疾患監視)	<ul style="list-style-type: none"> ・長期モニタにより、過去データとの比較で緩慢な異常傾向を検出、通知する。 ・病気の種類により監視項目が異なる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・異常傾向の判定機能 ・ゆっくりした異常傾向の通報機能（医療機関向け通報機能） 	本人および医療機関
6	個人 (通常の健康管理)	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の心拍、呼吸、λ、睡眠レベルを数年という長期間で監視。 ・睡眠レベル監視。（毎日～数年） 	<ul style="list-style-type: none"> ・健常人に対して、生活上の注意コメントを出力する機能 	本人

乳幼児向け機能について検討

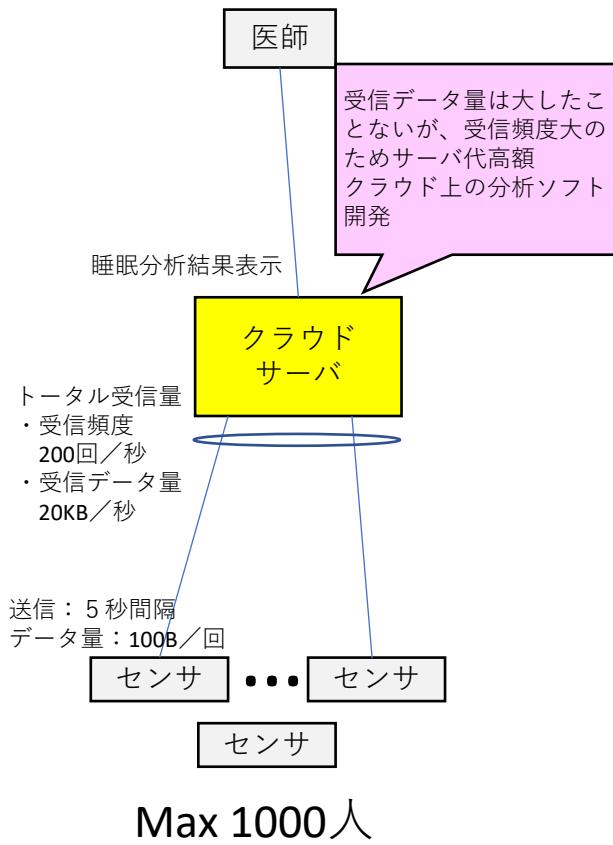
●乳幼児向け健康（睡眠？）モニタ開発の位置付けは？

- ・第一フェーズ：名古屋市立大、または他の乳幼児病院における**研究用**
- ・第二フェーズ：一般の産婦人科病院に向けての**汎用商品**

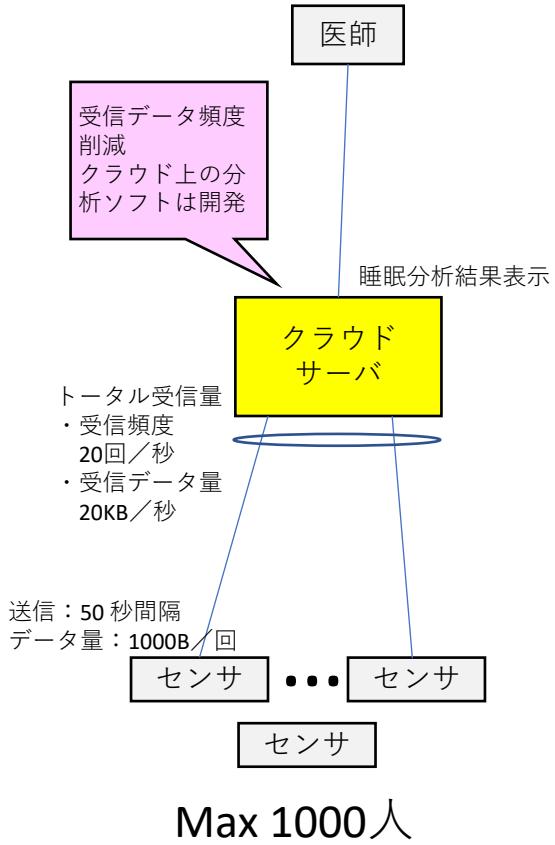


今回はここだけ検討

構成案 1 豪華版



構成案 2 センサデータ送信 削減版



構成案 3 最小機能版

